（別紙様式４）

調査書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 大学名： |  | 大学番号： |  |

**（１）大学間交流協定実績**

①　過去３年間の交流実績割合（実績件数／協定件数（％））

　（各年度において協定を締結している大学と１名以上の交流がある場合は「１件」と見なす。最大100％。）

平成３０年度：　　　　％　　 ※１．全学の交流協定を対象。

令和元年度：　　　　　％　 ※２．研究者及び学生の交流を対象。

令和２年度：　　　　　％　 ※３．学部間のみの交流協定を除く。

※４．令和２年度については、2020年11月末時点での交流

実績について記載すること。

②　大学間交流協定に基づく交流の学内への波及効果を記載すること。

|  |
| --- |
|  |

**（２）外国人教員の割合**

①　過去３年間の教員（常勤）に占める外国人教員（常勤）の人数及び割合（外国人教員数／教員数）

平成３０年度：　　　　人（　　　　　％）

令和元年度：　　　　　人（　　　　　％）　 ※１．各年５月１日現在。

令和２年度：　　　　　人（　　　　　％）　 ※２．全学の教員を対象。

②　外国人教員の採用による組織体制の国際化及び学内への波及効果について記載すること。

|  |
| --- |
|  |

**（３）私費外国人留学生の在籍状況**

　全ての大学院生（留学生以外も含めた全体数）に占める私費外国人留学生（正規生＋非正規生）の人数及び割合（＝私費外国人留学生数／全ての大学院生数）

令和　２年度：　　　　　人（　　　　　％）　 ※１．５月１日現在。

**（４）留学生の学位取得状況**

過去２年間の留学生（国費・私費別）の学位取得者数（修士（専門職学位課程を含む。）・博士別）及び割合（＝学位取得者数／学位取得対象者数）

平成３０年度(国費修士)：　　　人（　　　％）、(国費博士)　　　　人（　　　％）

　　 (私費修士)：　　　人（　　　％）、（私費博士）　　 　人（　　　％）

令和元年度(国費修士)：　　　人（　　　％）、(国費博士)　　　　人（　　　％）

　　 (私費修士)：　　　人（　　　％）、（私費博士）　　 　人（　　　％）

※１．学位取得対象者数は標準修業年限で学位を取得した者が入学した年度の入学者とする。

※２．学位取得者数は標準修業年限内での学位取得者に限る。

※３．全学の大学院生（留学生のみ）を対象。

※４．学位取得者数には満期退学者を含まない。